

「観住まい」

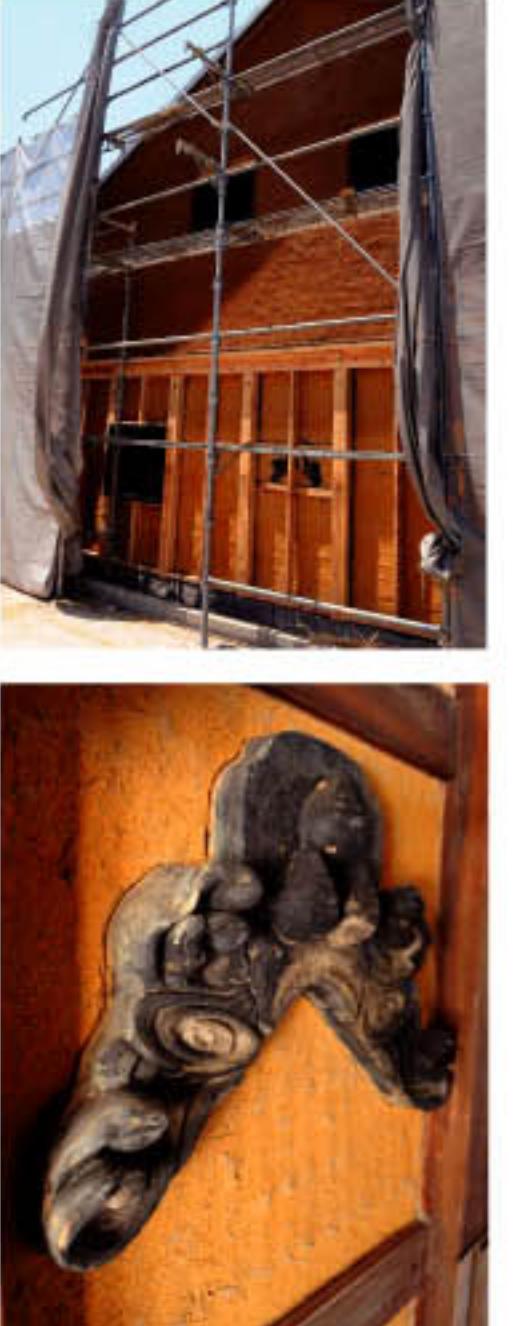
響き合うということ。

夢木香の二人の女性スタッフにお会いした。

増田キミ子さん。代表の松尾さんと同じ集落の出身で、経理を担当。文字通り、縁の下の力持ちで、夢木香の屋台骨をしっかりと支えている。

和田恵利子さん。20代の若い女性で、日本家屋の伝統構法に魅せられ、夢木香の1級建築士として働いている。インタビュー前の自己紹介のやりとり。女性同士のさり気ない互いへの心くばりが、とても気持ちよかつた。

恵利子さんに古民家への想いを語つてもらつた。



「偶々、築100年ほどの古民家のリフォームをやることになつたんです。リフォームと言つても、キッチンの置き換え程度のことだつたんですが、その施主さんから、梁組を見せて頂いた時、「わあー、凄い！」と（笑）」

今、この住宅とは全然ちがう！ これは凄い！（笑）本当にビックリしました。それ以来、日本古来の伝統構法に興味を持ちはじめて、色々見たり、調べたり：知れば知るほど、古民家の凄さがわかつてきたんです。学生時代には好きになれなかつた（笑）建築が、その頃になつてとても好きになつてきました。

ちゃんと木造を勉強したいなー、図面も描けるようにならなきゃいけないなーと。それまでは設計事務所なんて、優秀な人じやなきや入れないものと勝手に決めつけていたんですけど、誰もそんなこと決めてないか（笑）優秀じゃなくても、やれるんじゃないの（笑）と。

自分の設計事務所に入つて、1年ほど設計をやつました。その頃、熊本に古川先生という建築士さんがいらっしゃることを知りました。昔ながらの本物の日本家屋の良さをそのまま活かして、新築住宅を設計されている方なんです。どうしても直接お会いして、先生の設計事務所に入れていただきたいと思って、熊本まで…ええ、そうなんですね。押しかけて行きました（笑）

先生は『そんなんにあなたが日本家屋をやりたいのなら、先ず現場を見てきなさい』と（笑）古川先生に夢木香の松尾社長を紹介していただいたんです。同世代の日本家屋に対する関心ですか？ 私の身近では、やはり同世代の女性が2人居ます。そのほかでも日本家屋志向の女性は多いと思います。』

やつぱりそーか！ 心強い限りである。20代の

女性で、ありますから（この偏見的表現はこれつくりにします！）日本家屋の素晴らしさに魅せられる恵利子さん。同世代に限らず、女性たちの日本家屋志向も顕在化しつつあると言う。

世界に根付いてしまったマクロヴィオティックが、ほんの五、六十年前の日本の日常の食であつたように、日本家屋もほんの五、六十年前まで、日本の日常の住居空間であつた。大分の実家は普通のプレハブ住宅ですし、大学に4年もいたけど、木造の知識は本当に全くなかつたんです。今は毎日のようすに現場を見れる環境ですから、毎日が驚きの連続ですし、学びの連續なんです。

同世代の日本家屋に対する関心ですか？ 私の身近では、やはり同世代の女性が2人居ます。そのほかでも日本家屋志向の女性は多いと思います。』

やつぱりそーか！ 心強い限りである。20代の

女性で、ありますから（この偏見的表現はこれつくりにします！）日本家屋の素晴らしさに魅せられる恵利子さん。同世代に限らず、女性たちの日本家屋志向も顕在化しつつあると言う。

世界に根付いてしまったマクロヴィオティックが、ほんの五、六十年前の日本の日常の食であつたように、日本家屋もほんの五、六十年前まで、日本の日常の住居空間であつた。大分の実家は普通のプレハブ住宅ですし、大学に4年もいたけど、木造の知識は本当に全くなかつたんです。今は毎日のようすに現場を見れる環境ですから、毎日が驚きの連続ですし、学びの連續なんです。

同世代の日本家屋に対する関心ですか？ 私の身近では、やはり同世代の女性が2人居ます。そのほかでも日本家屋志向の女性は多いと思います。』

やつぱりそーか！ 心強い限りである。20代の

梅雨時限定 さわやかお住まい見学会

☎ 0120-835-832(携帯可) FAX 0954-69-8334

<http://www.e-house.co.jp/yumekiko/>

梅雨でもさわやかなお住まい見学会！！

4年間の住み心地を聞けます！

日時 7/5(日) 10:00~16:00(時間変更の場合があります)

場所 相知町N様邸 17年3月入居 木造2階新築 ご夫婦 子ども3人

参観方法 電話・FAX・ホームページお問合せよりお申し込み下さい。

(お住みいただいている住まい見学会のため、お申し込みをいただいた方のみの見学会となります。)

*夢木香は強引な訪問営業はおこなっておりません。興味があられる方はふるってご参加ください。*参加いただいた方に「住宅はこれからが買いた！」大平浩二著 プレゼント

このような方は是非ご参加ください。

- ★梅雨時でもさわやかな住まいを体感したい方
- ★数多くの住宅展示場を見学したがいまいち納得できない方
- ★時間を経た本物の無垢の素材を味わいたい方
- ★子どもたちが夢をもち、明るく楽しくすごせる住まいづくりを希望される方
- ★住宅メーカーの契約はまだだけど、もう契約寸前の方
- ★仮契約済だけど、「これでいいのかな」と不安を感じている方
- ★あの時あの見学会を見ておけばよかったと（実際そのような方がいらっしゃって残念がつっていましたから…）この機会を是非お見逃しなく！！！

ゆめきこう
有限公司 夢木香

TEL 0954-69-8333

佐賀県鹿島市大字三河内甲 2487

第三回

同心円状にいくつもの想いが共振していく。毎日、毎日、その表情を変えていく再生中の八戸の古民家・木家の空間にも。井手家の再生完成が本当に待ち遠しい。

常にお互い様精神というか、感謝の気持ちで向き合っている…だから、素晴らしいものが出来るんだなーと、本当にそう思うんです。』

夢木香での最初の仕事も、古民家の再生だったんで、そこから自分が本当に素晴らしい方で、とても大切なことをたくさん教えていただきました。職人達をとても大切にされていて、いつも感謝の気持ちで接しているから。それが本当に良く伝わってくるんです。職人達も皆さん純粋ですから、施主さんの想いに応えようと、本当に良い仕事をして下さる。その響き合いの素晴らしさがカタチに結晶しているんです。

大工さんが刻んでいる、左官さんが塗っている…本当に凄いなーと。それと、みんなの繋がりで、自分で何かを作るのも好きだけど、人がモノを作つてゐるを見るのも凄く好きなんです。

男性的エネルギーが構築してきた表層の世界が、ガラガラと音を立てて崩れしていく…その深層深くで、この流れを反転させ、再生しつつある意識の流れ…そのダイナモは間違いなく女性的エネルギーである。

女性でありますから（この偏見的表現はこれつくりにします！）日本家屋の素晴らしさに魅せられる恵利子さん。同世代に限らず、女性たちの日本家屋志向も顕在化しつつあると言う。

世界に根付いてしまったマクロヴィオティックが、ほんの五、六十年前の日本の日常の食であつたように、日本家屋もほんの五、六十年前まで、日本の日常の住居空間であつた。大分の実家は普通のプレハブ住宅ですし、大学に4年もいたけど、木造の知識は本当に全くなかつたんです。今は毎日のようすに現場を見れる環境ですから、毎日が驚きの連続ですし、学びの連續なんです。

同世代の日本家屋に対する関心ですか？ 私の身近では、やはり同世代の女性が2人居ます。そのほかでも日本家屋志向の女性は多いと思います。』